

# 令和6年度 学校グラウンドデザイン 石垣第二中学校

## 【学校教育目標】

人間尊重の教育を基調として 知性を磨き 豊かな心と 健康な体をつくる

## 【校訓】「継続は力なり」

～あいさつの二中 文化の二中 スポーツの二中～

- 生徒の実情
- 保護者や地域の願い
- 時代や社会の要請
- 関係機関等との連携

- 教育関係法令
- 国の教育関連施策
- 本県の教育目標と関連施策
- 本市の教育目標と関連施策

### 【めざす学校像】

#### 笑顔あふれる信頼される学校

- ① 学ぶ力、優しい心、健康な体を育む学校（生徒）
- ② 安心して預けられる学校（保護者）
- ③ 気軽に足を運べる地域に開かれた学校（地域）
- ④ 働き方改革を推進し働きがいのある学校（教師）

### 【めざす生徒像】

#### 賢く、やさしく、たくましく、夢実現

- ① 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- ② 礼節を重んじ思いやりのある生徒（徳）
- ③ 進んで体を鍛える生徒（体）
- ④ 夢実現に向けて粘り強く努力する生徒

### 【めざす教師像】

#### 学ぶ、優しさ、信頼、やる気

- ① 教材研究を深め、確かな学力の定着に情熱を注ぐ教師
- ② 生徒の良さや可能性を伸ばす、教育実践に努める教師
- ③ 夢を育み、夢を与え、夢を創り出す教師
- ④ 保護者や地域の信頼、ニーズに十分応えることができる教師

## 本年度の重点目標

豊かな心の育成	確かな学力の向上	健やかな体の育成
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 男女平等、LGBTQ等を視野に入れた教育活動の充実</li> <li>② 特別の教科道徳の充実</li> <li>③ 特別活動の充実</li> <li>④ 生徒支援・教育相談体制の充実</li> <li>⑤ ルールやマナーを培う活動の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 学力向上推進計画に基づいた授業改善</li> <li>② 主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた授業改善</li> <li>③ 指導と評価の一体化</li> <li>④ ICTを活用した授業改善</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 生活リズムの確立</li> <li>② 実践的な安全教育の充実</li> <li>③ 基礎体力づくりの推進</li> <li>④ 食育の推進</li> <li>⑤ 部活動の推進</li> </ol>

## 資質・能力の育成

何ができるようになるか (目指す資質・能力)	何を学ぶか (教育課程の編成)	何が身に付いたか (学習評価)	どのように学ぶか (指導の計画作成・改善)
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 課題解決に必要な知識・技能を習得できる</li> <li>② 課題を見つけ、解決策を考え、表現できる</li> <li>③ 課題を持ち、粘り強く主体的に解決できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 学ぶ意義を理解させ、教育活動全体を通して、言語能力、問題発見・解決能力、情報活用能力を育成する</li> <li>② 教科横断的学習の充実を図る</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 身に付けさせたい力を見取る単元テスト、定期テスト等の充実</li> <li>② 体験や学習したことを活用し新たな課題を解決できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 単元を通して身につけさせたい力を明確にし、単元構成計画を立てる</li> <li>② 自学ノートを活用し、見通しをもち生活できる</li> </ol>

## 実施するために何が必要か（具体的な取り組み）

家庭・地域との連携	学力向上の推進	生徒支援の充実	学級経営・教科経営等	校内研修の充実
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭と連携し、生活習慣の確立</li> <li>● 地域と連携し、地域に貢献する活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学力向上推進PPⅡの推進</li> <li>● 教科部会の充実</li> <li>● 各種学力調査の活用</li> <li>● 読書活動の推進</li> <li>● 各種検定試験への取組強化</li> <li>● GIGAスクール構想の推進とICTを活用した授業実践</li> <li>● 補習指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自己肯定感を高める取組の充実</li> <li>● 不登校への対応</li> <li>● 教育相談体制の強化</li> <li>● 家庭・PTA・地域・関係機関との連携強化</li> <li>● 小中連携の推進</li> <li>● 性の多様性への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教科部会の充実</li> <li>● 指導方法の工夫改善</li> <li>● 表現力・発表力の育成</li> <li>● 指導と評価の一体化</li> <li>● 道徳教育の充実</li> <li>● 学級経営の充実</li> <li>● 特別支援教育の充実</li> <li>● 合理的配慮の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究授業（一人一回公開授業）</li> <li>● 授業研究会の工夫改善（指導と評価の一体化）</li> <li>● ICTの活用方法</li> <li>● 情報モラル教育の充実</li> <li>● いじめ防止対策</li> <li>● 防災訓練、心肺蘇生法</li> </ul>

## キャリア教育の推進

- ① 日常の授業より基礎的・汎用的野力の育成    ② キャリアパスポートの活用    ③ 職場体験学習の充実

## 安心・安全を守る

- ① 環境を整え、安心できる学校
- ② 危険回避能力の育成

## 開かれた学校づくり

- ① 毎月の授業参観、保護者・地域の声を反映
- ② HPやテトルで学校情報を発信